

チーム医療演習実施報告

●教育開発室 岸 太一

去る8月9日（月）～11日（水）、チーム医療演習を2泊3日の合宿形式で埼玉県熊谷市にある、ホテルヘリテイジにて開講しました。この科目は文部科学省「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」による補助を受け、大学連携に基づいた多職種連携教育の実践を目的として昨年より開講されたもので、今年度は本学のほか、東京医科大学からも参加がありました。

大森キャンパスからバスでホテルに移動後、初日は医療における各職種（医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師）の役割理解を目的として活動を行いました。学生は他職種については知らないことが多く、他職種の役割や他職種から自職種がどのように捉えられているかを知る良い機会になったようでした。

2日目は医療安全に関する活動を行いました。活動のための教材として用意された事例が難しいものであったこともあり、学生はかなり苦勞していましたが、チームワークを発揮し、より安全な医療を提供するための方略



について熱心に議論し、それぞれに工夫したプレゼンテーションを行ってくれました。これを機に、大学や学部・学科を超えた交流や学び合いが活発になることを心から願っています。

最後に、付属3病院の医療安全管理部（室）の方々には講演やテュータを務めていただくなど、多大なご協力を賜りました。この場を借りてお礼申し上げます。

（医・心理学・講師）